

音楽サークル通信

発行：8月31日（水）

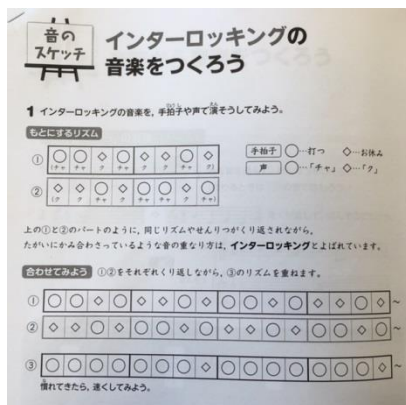
文責：香深中学校 根塚

8月19日に船泊小学校で開催された、音楽サークル。

テーマは「創作の授業について」でした。「創作」とは、その名の通り、音楽やリズムをつくったり、音楽を編曲したりする授業のことです。

教科書に載っている教材や、研修会で体験してきた授業を持ち寄り、交流しました。

まず一つ目は「インターロッキング」です。



これは小学校の教科書に載っているもので、それぞれのリズムを重ねていくと、かみ合っているように音が混ざり合っていくというものです。

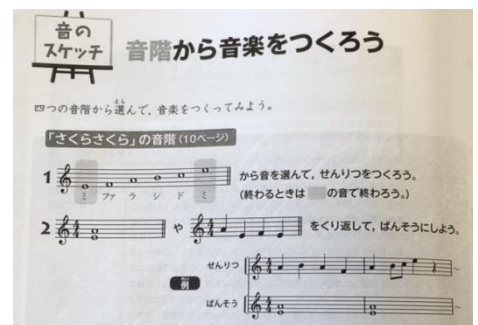
手拍子でもいいですし、木琴や太鼓や声（チャ・ク・ダなど）でも創ることができます。

マスの中に○（叩く）や◇（休む）を好きなように書き込んで、オリジナルのリズムを重ねていくこともできます。

お次は、「音階から音楽をつくろう」です。

これも小学校の教科書に載っているものです。昨年の全道音楽研究大会の講座で同じようなものがあったので、交流しました。

さくらさくらの音階（都節音階）である「ミファラシドミ」の中の音なら何を使ってもいいので自由に音楽を創作します。先生は「ミ」と「ラ」の音で伴奏をつけます。すると、とても和風な音楽が出来上がります。というものです。



都節音階の曲を創作中♪

このほかにも、それぞれの学校で実践している創作の授業や普段の音楽の授業について交流しました。今後の授業にすぐにでも生かせるような、実りある研修となりました！

和風な曲を
演奏中♪

